

令和3年5月26日

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎秀則

カーボン・ニュートラルに向けて環境省の都市間連携事業に採択されました

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、令和3年4月6日（火）に、環境省が公募した「令和3年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務」において、大阪市、札幌市、川崎市のそれぞれと共同提案を行い、いずれも採択を受けました。

「脱炭素社会実現のための都市間連携事業」は、海外都市の脱炭素・低炭素化推進のため、日本の自治体がある技術やノウハウ等を海外展開し、海外都市の脱炭素社会形成を支援するもので、これまでアジアを中心に13カ国39都市・地域に対して日本の15自治体が本事業に参画しています。

本事業において本邦自治体は、国内の研究機関、民間企業、大学と連携し、海外都市に適した脱炭素・低炭素技術やサービスの活用、制度設計や能力開発などを推進します。

当社は、採択された事業の提案事業者として、本邦自治体とともにフィリピン国ケソン市、モンゴル国ウランバートル市、インドネシア共和国バンドン市に対して、各都市が抱える課題の整理、本邦技術とのマッチング、事業化に向けた調査・検討などを行い、省エネに関する仕組み・制度や省エネ設備の導入に繋がります。

本事業を通じて、本邦の省エネルギーや再生可能エネルギー等の知見や技術を発展途上国に展開し、パリ協定及びカーボン・ニュートラルの実現に貢献すると共に、発展途上国が抱える課題等の解決にも貢献して参ります。

本邦自治体	協力事業者等	対象国	対象都市	事業名	対象分野	事業概要
大阪市	東京センチュリー株式会社 ダイキンエアコンディショニングフィリピン社	フィリピン国	ケソン市	ケソン市における気候変動緩和とアクションの実現に向けた脱炭素都市形成支援事業	省エネルギー 再生可能エネルギー 廃棄物処理 交通インフラ 制度構築支援 フロン回収・破壊	・ケソン市庁舎空調省エネのためJCM設備補助事業の詳細策定調査・申請 ・その他公共・民間施設の空調省エネの検討 ・ケソン市環境施策の支援やコロナ禍で新たに生じたニーズの対応検討、大阪市とケソン市による更新予定の覚書に基づく行動計画の策定
札幌市	岩田地崎建設株式会社 北海道大学工学部 ゼネラルヒートポンプ工業株式会社 北電総合設計株式会社 モンゴル貿易開発銀行	モンゴル国	ウランバートル市	ウランバートル市における寒冷地の建築・再エネ促進による脱炭素都市形成支援事業	省エネルギー 再生可能エネルギー 制度構築支援	・ウランバートル市の能力向上支援 ・モンゴルの実状に適した、寒冷地における脱炭素型のモデル住宅の検討 ・具体的な建設予定案件への提案・導入の促進
川崎市	東京センチュリー株式会社 ダイキンエアコンディショニングインドネシア社	インドネシア共和国	バンドン市	バンドン市における省エネルギー促進、交通インフラシステム改善による脱炭素都市形成支援事業	省エネルギー 交通インフラ 制度構築支援 フロン回収・破壊	・バンドン市の施設・インフラシステムの省エネ促進 ・交通渋滞の緩和と大気汚染の改善 ・制度構築支援(グリーンビルディングの促進)

以上

＜本資料に関するお問い合わせ先＞

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL : 03-6311-7551 FAX : 03-6311-8011

URL : <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、丸山